

積雪や凍結路面に係る救急事故に注意しよう

《積雪や凍結路面に係る救急事故の発生状況》

毎年12月から3月までの期間に、積雪や凍結路面により滑って転倒した際に受傷する事故(以下「ころぶ事故」という。)などによる救急事故が発生しています。

過去5年間において、この期間に東京消防庁管内で715人が救急搬送されています。(令和5年は速報値)

積雪の多かった令和4年1月では救急搬送人員が急増しており、降雪の有無によって救急搬送人員が大きく変化しています。



《事故事例》

① 外で滑って、、、

歩いて坂道を下っていたところ、地面が凍結しており、足を滑らせて転倒し、腰部を受傷した。(30代 中等症)

② 通勤中に、、、

通勤途上、歩道橋の上で凍結した路面に足を滑らせて転倒し、腰部を受傷した。(70代 中等症)

③ 雪かき中に、、、

自宅の玄関前で夜間に雪かきをしていたところ、尻もちをつくように転倒し、歩けなくなった(50代 中等症)

《予防策》

- ・靴は滑りにくいものを選びましょう
- ・足元に十分気を配り、ゆっくりと歩きましょう
- ・降雪後の数日間には事故が多いことから、特に注意を払いましょう
- ・天候を事前に情報収集し、残雪や凍結路面を避け、余裕を持って行動しましょう

令和6年 春の火災予防運動！

3月1日（金）～3月7日（木）

令和5年度東京消防庁防火標語
目で確認 声出し確認 火の用心
 作者 いわさき 岩崎 くるみ 公瑠美 さん（清瀬市在学）



<火災予防運動の目的>

火災予防運動では、都民の皆様には防火防災に関する意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、万が一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

東京消防庁管内の火災状況
 [令和5年中] 令和6年2月5日現在]

火災件数	4 7 2 件
焼損床面積	3, 6 7 1 m ²
火災による死者	1 6 人
救急件数	9 1, 9 7 0 件

数値は速報値で変わることがあります。

日本堤消防署管内の災害状況
 [令和5年中] 令和6年2月5日現在]

火災件数	4 件
焼損床面積	0 m ²
火災による死者	0 人
救急件数	7 2 0 件

地震だ！
 家具類の転倒・落下・移動防止対策

してますか？

対策の方法は、東京消防庁ホームページに掲載されている「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック」を参考にしてください。

東京消防

東京消防庁

お問い合わせはこちらまで

日本堤消防署 03-3875-0119
 日本堤消防署二天門出張所 03-3845-0119
 日本堤消防署今戸出張所 03-3873-0119
 E-mail nihondutumi2@tf.d.metro.tokyo.jp